

和合

No.158

2024. 5. 1

題字 三浦修次

主な掲載記事

- 和合の里あれこれ……………2
- はやぐおっきぐなれの～！…3
- 人生100年時代……………3
- 四小通信……………4
- わたしが描く和合の里…………5
- わたしから見た和合の里…………5
- よつばっこ通信……………6
- 119番通報……………7
- わごう駐在所……………7
- 和合の里 INFORMATION…………8

阿部亀治記念第5回和合の里フォトコンテスト「優良賞」

作品名「湖面の囁き」 撮影者：兼古哲也 撮影場所：小出新田

和合の里 あれこれ

【新田目編】

北楯大堰が開削された10年後の元和8年（1622）に新田目村は開発されました。隣村であった中嶋村（現：京島）、吉田村（現：返吉）の開拓者と共同して用水堰を掘り進め、更に新田目村までの水路を開削することで村立てとなりました。新田目村が開発された年に新領主として酒井忠勝が庄内に入部しました。その後検地が行われ、寛文9年（1669）の検地記録「羽州庄内田川郡之内狩川通新田目村水帳」が残されています。

寛永3年（1626）に開発された三ツ口村と明治9年（1876）に合併しました。

令和3年（2021）に創基400年を迎えました。これを記念して式典を執り行ったほか、三上神社に記念碑を設置しました。

①村のはじまり

北楯大堰が開削された10年後の元和8年（1622）に新田目村は開発されました。隣村であった中嶋村（現：京島）、吉田村（現：返吉）の開拓者と共同して用水堰を掘り進め、更に新田目村までの水路を開削することで村立てとなりました。新田目村が開発された年に新領主として酒井忠勝が庄内に入部しました。その後検地が行われ、寛文9年（1669）の検地記録「羽州庄内田川郡之内狩川通新田目村水帳」が残されています。



②三上神社

元和8年（1622）、最上の工藤村から開拓のために訪れた工藤多右エ門が井戸を掘ろうと老杉の下を掘り起こすと、一体の御神体が出てきたことから、お堂を建立しこれを安置しました。飽海郡吹浦村の大物忌神社の御分霊を願い出、三上神社の鎮座となりました。しかし当時の記録が残っていないため、確証が得られていません。

明治に入ると神仏分離令が出されました。この頃、山形県では管内神社の明細帳を作成しており、三ツ口村では明治13年（1880）に虚空蔵堂について届け出ています。この時、三上神社については申請がありませんでした。昭和9年（1934）、三上神社が県の明細帳に登録されていないことに気づいた神社の氏子たちが願い出たことで、昭和10年（1935）に山形県神社明細帳に登録されました。



③庚申碑



天明2年（1782）、慶応2年（1866）に建立された庚申碑が三上神社に残されています。

かつて庄内では庚申講が広く行われておりました。60日に一度、干支の庚申こうしんこうの夜に人間の腹中くわのえさるにいる三戸さんしという虫が抜け出して悪事をはたらくのを防ぐために、庚申の夜は徹夜をするという道教の教えに由来するとされています。庚申講では集まった仲間たちと酒や食事をとりながら一晩中眠らずに過ごします。このような集会を行うことで村人たちの団結力を高める目的がありました。

パパとママにインタビュー

はやぐおっきぐなれの～！



く どう し づ き
工藤 汐月ちゃん

(返吉)

令和 5 年 1 月 30 日生まれ

パパ：圭介 ママ：亜弓

❀1 名前の由来は？

おおらかで優しい人に育ってほしい。
お兄ちゃんの名前と同じ「月」の漢字
を使いたくて。通称シッケン！

❀2 今一番の興味やハマってることは？

誕生日プレゼントであげた、歌が鳴る
絵本をつけて体を揺らして遊んでる。

❀3 最近記憶に残ったエピソードは？

弾丸1泊で東京に行き、LEGOラン
ドと上野動物園に行ったこと。

❀4 パパママの失敗談（子育てあるある）

少し目を離すと、ティッシュやお尻
拭きシートがいっぱい出されてし
まってる、、、。

❀5 パパママからのメッセージ

3つ上のお兄ちゃんからオモチャ取
られながらも毎日元気に育ってくれ
てありがとう。保育園でもお友達と
仲良く過ごしてねー🎵



人生100年時代

庄内町シニアわくわく応援チケット事業が始まりました！

保健福祉課福祉係
工藤 えり奈



町の新しい高齢者福祉事業が始まりました。申請いただいた方に対して、町内の協力事業者の中からお選びいただいた1カ所で使用できる割引チケット2,500円分（500円×5枚）を交付します。

高齢者のみなさまの楽しみや息抜きに活用いただき、心身の健康維持に役立てていただければと思います。

●対象者：

令和6年4月1日現在において町内にお住まいの満70歳以上の方。ただし、特別養護老人ホームの入所者を除きます。

●チケットの使用期間：

交付を受けた日から令和7年3月31日まで

●申請方法：

福祉係または協力事業者の事業所で申請書を提出いただくか、LINEで申請してください。チケットの交付を受けられるのは、お一人につき1回のみです。

LINEによる申請はこちらから→



注）余目第四まちづくりセンター事務局でも、申請書の提出を受付いたします。

●協力事業者のご紹介（3月25日現在）

協力事業者の一部を紹介します。他の学区・地区の協力事業者、最新の情報は、町ホームページでご確認ください。

<余目第四学区協力事業者>

【南野】イワキ美容室、【古閑】くどう理容、工藤理容所、パーマハウスのぞみ、【小出新田】中村商店、【前田野目】理容長堀

<公共施設、関連施設>

（株）イグゼあまるめ（町湯、あっでば）、風車市場、総合体育館（コメっちわくわくクラブ入会金、トレーニングルーム使用料）、北月山荘、響ホール（自主事業）

■お問合せ／保健福祉課福祉係 ☎0234-42-0149



えがお 輝く 四小っ子

四小通信



【校訓】三愛精神「人を愛し、ものを愛し、学問（真理）を愛する」

令和6年度もよろしくお願ひします

今年度、新入生19名を加え、全校児童118名でスタートしました。

2月には「6年生を送る会」、3月には「卒業式」を終え、卒業生から在校生へと余目四小の伝統のバトンが引き継がれました。

～2/27 6年生を送る会～

6年生（現中1）のために5年生（現6年生）が計画して、全校で6年生と一緒に楽しんで、これまでの感謝の気持ちを伝えました。笑顔いっぱいのすてきな会になりました。



6年生についての○×クイズ



6年生を相手にじゃんけんゲーム



6年生へ在校生からのプレゼント

～3/18 卒業証書授与式～



小学校生活6年間の授業日数は1202日。
大切な一日一日を積み上げ、卒業証書を手にした28人。後輩へとバトンをつなぎ、中学校へと羽ばたきました。

新たにスタートした余目四小の子どもたちの
がんばりを応援してください。

よろしくお願ひします！

余目第四小学校 6 年生 わたしが描く和合の里



ぼくが描く「和合の里」は、地域の人との関わりをふかめられるということです。地域の人を知ると、地域の人やさしさなどをたくさん見つけることができます。地域の人だけでなく、友だちとも仲よく楽しくできると思います。友だちや地域の人を気持ちを考えて行動し、人との関わりをふかめていきたいです。



僕は、みんなが支え合うことができる和合の里にしていきたいです。困っている人がいたら、一人が助けるのではなく、みんなが助け、和合の人々がすみやすい場所にしていきたいです。
これが僕が描く「和合の里」だと思います。



わたしが描く和合の里は、自分からあいさつができるということです。理由は、自分からあいさつをすることで自分もいい気持ちになります。そして、相手もいい気持ちになると思います。なので、自分から進んであいさつをすることで、笑顔があふれる和合の里にしたいと思います。

わたしから見た 和合の里



前庄内町立余目第四小学校
校長 大山 浩司

「出会い」は宝物

一 説によると、「人生で出会う人は三万人」「学校や仕事を通じて近い関係になる人は三千人」「親しい会話ができる人は三百人」と言われています。限られた出会いの中で余目四小の子どもたち、保護者や和合の里の地域の皆様と出会えたことは私にとって宝物です。朝、校門に立っているとうれしい光景にも出会いました。遠くから元気にあいさつしてくれる子どもたち。一年生のペースを考えながらゆっくり歩く上級生。止まってくれた車に「ありがとうございます」と頭を下げる登校班。運転席で頭を下げてくださる地域、保護者の方々。晴れの日だけでなく、雨の日も風の日も雪の日も立ち続けましたが、心が温かくなりました。

「校長先生！」と気軽に声をかけてくださる保護者、地域の皆様に支えられて、幸せな六年間を過ごすことができました。和合の里のこれからの益々の発展と子どもたちの活躍を願っております。ありがとうございました。



よつぱっこ通信

庄内町立余目第四幼稚園

ぱんだ組さん🐼ご卒園おめでとうございます！

3月19日、18名の大きい組さんが園長先生から“修了証書”を頂きました。名前を呼ばれると、「はい！」と元気な声で返事をし、登壇。歩く姿も凛々しくてとても感動的な式になりました。お家の方や地域の方の温かさにつれ、すすく大きくなった子ども達。感謝の気持ちを忘れずに小学生になっても頑張ってほしいですね。

入場前の様子・・・
ドキドキ♡

修了証書授与



証書をお家の人に渡します

お母さん＊
ありがとう

お別れの言葉と歌♪

♡心をつにして伝えました♡



❀さくら組さんの合奏で送りました！❀

あしたははれる～♪

今度は私達が幼稚園を引っ張っていくよ！ぱんだ組さんありがとう！





～119番通報の方法～

慌てず、ゆっくり、はっきりと!!

「火災が発生している」、「目の前で人が倒れた」、「交通事故でけが人がいる」など 119 番通報が必要となる場面は様々です。

119 番通報をすると、通信指令課員が消防車・救急車の出動に必要なことを順番に質問します。少しでも早く出動させるためには皆さんからの正確な情報が必要です。慌てずにお答えください。

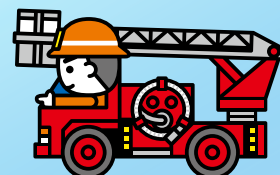
いざという時、落ち着いて 119 番通報できるよう覚えておきましょう!!

<火災のための 119 番通報>

- ・住所や近くの目標
- ・何が燃えているか
- ・逃げ遅れ、けが人の有無
- ・延焼危険の有無
- ・通報しているあなたの氏名

<救急・救助のための 119 番通報>

- ・住所や近くの目標
- ・傷病者の意識、呼吸の有無
- ・事故の形態や傷病者の人数
- ・傷病者の今の状態と年齢、性別
- ・通報しているあなたの氏名



庄内警察署
後藤 紘
(第四学区担当)

わごう駐在所

～庄内警察署からのお知らせ～

自転車もルールを守って事故防止

- 自転車で事故に遭わないように、「自転車安全利用五則」を守りましょう。
- また、いつも通る道だからと油断はせず、見とおしの悪い交差点や歩行者の横を通過するときは周囲の状況をよく確認し、注意して走行しましょう。

自転車安全利用五則

- ① 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
- ② 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- ③ 夜間はライトを点灯
- ④ 飲酒運転は禁止
- ⑤ ヘルメットを着用



みんなでヘルメット着用!

令和6年度 余目第四小学校入学式、余目第四幼稚園入園式

4月6日(土)、余目第四小学校の入学式が行われました。会場には新1年生の元気な声が響き、これから始まる学校生活に期待に胸をふくらませていました。



■在校生を代表して歓迎のあいさつ 6年松山彪太さん



4月10日(水)、保護者の方々や先生方に見守られながら、余目第四幼稚園の入園式が行われました。たくさん遊んで元気いっぱい成長してくださいね。

前田野目クリーンデー

3月31日(日)、前田野目自治会でクリーンデーが実施されました。小学生と保護者の皆さん、自治会役員など26名が参加しました。当日は雨で道路がぬれ、空模様がすぐれない中での作業となりましたが、協力して地域のゴミを拾い集めました。



令和5年度 庄内町スポーツ協会表彰式

「和合」157号での表彰者のご紹介に記載漏れがあったことをお詫び申し上げます。改めて表彰者の方々をご紹介します。(所属等は令和6年1月時点の情報となります。)

【栄光賞】

体操 佐藤 華音(大真木) 余目中学校2年

【奨励賞】

卓球 加藤 杏奈(主殿新田) 山形学院高等学校3年

バレーボール 志田 那月(南野) 庄内JVCスポーツ少年団(余目第四小学校5年)

バレーボール 志田 悠花(南野) 庄内JVCスポーツ少年団(余目第四小学校4年)

ソフトボール 渋谷 宏之(南野) 庄内町ひまわりクラブ壮年(庄内町ソフトボール連盟)

ソフトボール 池田 周(小出新田) 庄内町ひまわりクラブ壮年(庄内町ソフトボール連盟)

ソフトボール 荒木 篤雄(中野) 庄内町ひまわりクラブシニア(庄内町ソフトボール連盟)

ソフトボール 工藤 恒喜(赤渕新田) 庄内町ひまわりクラブシニア(庄内町ソフトボール連盟)

体操 鈴木 真生(南野新田) 立川体操スポーツ少年団(余目第四小学校3年)

体操 齋藤ひかり(吉方) 余目中学校2年